

vol. 22

もっと知りたい! 熊本市 KUMAMOTO CITY



「探検隊」メンバーが抱えている、まちづくりや地域活動についての疑問・質問を、各回のテーマに精通した方にぶつける「What'sまちづくり」。今回は、「老人クラブ」の活動について、西区の河内・芳野地区老人クラブ連合会会長の内田勝也さんと、奥様で女性部のアヤ子さんに話を聞きました。

「老人クラブ」って地域の中で
どんな活動をしているの?



▲東門寺公民館で週1回行われることになった「健康体操」。初回のこの日は、60~90代の約20人が参加しました



▲東門寺老人クラブのグラウンドゴルフ打ち始め会を、探検隊の末藤さんも体験。参加者からは、「毎月の例会が楽しみ、体を動かすことはもちろん、たくさんの人と話すだけで元気になります」との声も



私たちが聞いてきました!

探検隊メンバー(左から)
末藤藍さん(29)
野村由佳さん(56) 永田文許さん(61)

世 界でも類を見ない急速なベールで少子高齢化が進む日本。熊本市の高齢化率(65歳以上人口が総人口に占める割合)は25.6%と全国平均を下回るものの、2000年の統計が15%台だったことを考えると喫緊の課題といえます。特に中山間地域である河内・芳野地区の高齢化率は約41%と深刻です。

しかし、河内・芳野地区老人クラブ連合会会長を務める内田勝也さんは、「老いに対するイメージは必ずしも良くないが、本当に老いは不幸なことなのか? 若い人からもうらやましがられる老人になる」と周囲へ呼び掛け、積極的にクラブ活動を行っています。

高齢者の引きこもりを予防し、楽しく学べる場を提供しようと年5回、講師を招いて「生きがい学級」を実施しているほか、「福祉まつり」はステーションイベントで盛り上がります。また、「福祉もちつき」では河内・芳野地区に住む一人暮らしの高齢者全員に餅を配布しています。「高齢者を孤立させず、顔見知りにな

集える「場」を作り、高齢者が孤立しない元気な地域に

なることが大切。人と話すことは、元氣笑顔につながります」と内田さんの奥様で同会女性部のアヤ子さん。また今後は、高齢者が自宅で安心して生活できるように見守り・声掛けなどを実践するシルバーヘルパー(友愛訪問)にも力を入れていくため、地域内での養成講習会も行っていく予定です。

小さな活動を積み重ね存在意義知ってもらおう

内田さんは以前、自身の住む東門寺地区で自治会長を務めていた経験から、校区自治協議会をはじめ、民生委員や社会福祉協議会とも密に連携し、2月10日に、芳野校区では初となる「徘徊(はいかい)者捜索・声かけ模擬訓練」に参加しました。

また、東門寺老人会では、毎月20日の例会でグラウンドゴルフを行っています。さらに、地区内の観光スポット「拝ヶ石」の草刈りや清掃のほか、今年から週1回の健康体操もスタート。「体を動かす、平均寿命ではなく、健康寿命を延ば

していくことが大切。東門寺で良い事例を作り、河内・芳野地区全体に広めていきたい」と熱く語る内田さん。

こうした地区がある一方で、隣接する集落では会員減少に伴い解散する老人クラブがあるのも現実です。内田さんたちは、小さな実践を積み重ねることで、地域の人たちに老人クラブの存在意義を再認識してもらい、河内・芳野校区の全地区でのクラブ設置・復活を目指しています。



(写真左から)
河内・芳野地区老人クラブ連合会会長 芳野校区東門寺老人会会長 内田勝也さん(74)
河内・芳野地区老人クラブ連合会女性部 内田アヤ子さん(69)

探検隊メンバーの取材メモ



足首や手首に負荷をかけて行う健康体操も軽々とこなされていて、皆さんの笑顔がまぶしかったです。また、地域のサポート体制もばっちり、家族のような絆と安心して集える場所があることが健康な心と体を維持できる秘訣(ひけつ)なのかなと思いました。 末藤さん

ご自身の住む東門寺地区だけでなく、近隣の地区も巻き込んでいきたいという強い思いと、会長のオープンな人柄が多くの人を引きつけ、老人クラブの活発な活動につながっているのだと感じました。次は、名所の拝ヶ石巨石群に行ってみたいと思います。 永田さん



内田会長は、高齢者同士のコミュニケーションを円滑にするための橋渡し役に徹していて、奥様も補佐役として日々奮闘されている姿に頭が下がりました。その尽力があって、河内・芳野地区の老人クラブは結束も強く、高齢者が安心して生活できるのだと感じました。 野村さん



老人憩いの家や拝ヶ石の草刈りも行っている東門寺老人クラブの皆さん。町内一斉清掃の際には、急斜面での作業も

高齢者の生きがいづくりと地域の安全・安心に貢献

老人クラブは、高齢者を楽しく、生きがいをもって、安心して暮らしていくため、発足当初から「健康・友愛・奉仕」という3本の旗印を掲げています。健康づくり・介護予防活動に取り組み、高齢者全体にその活動の輪を広げるとともに、朝しこもりや孤立を防ぐ友愛活動、地域の安全・安心を守る子どもの見守り等を行い、地域の安全と安心に貢献してきました。会員は、入会を希望する高齢者で、概ね80歳以上の方が対象。高齢者が人口の4人に1人を占め、人生100年時代を迎えている中、老人クラブ活動が果たすべき社会的役割は、ますます高まっています。

老人クラブに関するお問い合わせは
熊本市老人クラブ連合会 ☎096(341)1060

